

【 診療科:消化器内科 】
【 レジメン登録番号:IA-45 】

〈 Durvalumab+Tremelimumab療法 〉

【1コース目】

	投与量	投与経路	投与スケジュール (day)										
			1	2	3	4	5	6	7		28		
イジルド	300mg/body	div	○										
イミフィンジ	1500mg/body	div	○										

【1コース期間: 28 日】 【総コース数: 1コース】

【2コース目以降】

	投与量	投与経路	投与スケジュール (day)										
			1	2	3	4	5	6	7		28		
イミフィンジ	1500mg/body	div	○										

【1コース期間: 28 日】 【総コース数: 制限なし 】

【適応癌種:肝細胞癌 】

【時期: 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

1コース目 <day1>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	イジルド 300mg/body ^{※1,2}	div(1時間で)
	生理食塩水 100mL ^{※3}	
Rp.2	生理食塩水 50mL	div(全開で)
Rp.3	イミフィンジ 1500mg/body ^{※2,4}	div(1時間で)
	生理食塩水 100mL ^{※5}	
Rp.4	生理食塩水 50mL	div(全開で)

2コース目以降<day1>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	イミフィンジ 1500mg/body ^{※2,4}	div(1時間で)
	生理食塩水 100mL ^{※5}	
Rp.2	生理食塩水 50mL	div(全開で)

【参考文献:イミフィンジ点滴静注添付文書、イジルド点滴静注添付文書、NEJM Evid 2022;1(8) 】

【備考:①※1 イジルドは体重が30kg以下の場合、1回投与量は4mg/kgとする 】

【備考:②※2 インラインフィルター(0.2又は0.22μm)を用いて投与すること。 】

【備考:③※3 イジルドは希釈後の最終濃度が0.1～10mg/mLとなるように調製すること。 】

【備考:④※4 イミフィンジは体重が30kg以下の場合、1回投与量は20mg/kgとする。 】

【備考:⑤※5 イミフィンジは希釈後の最終濃度が1～15mg/mLとなるように調製すること。 】